

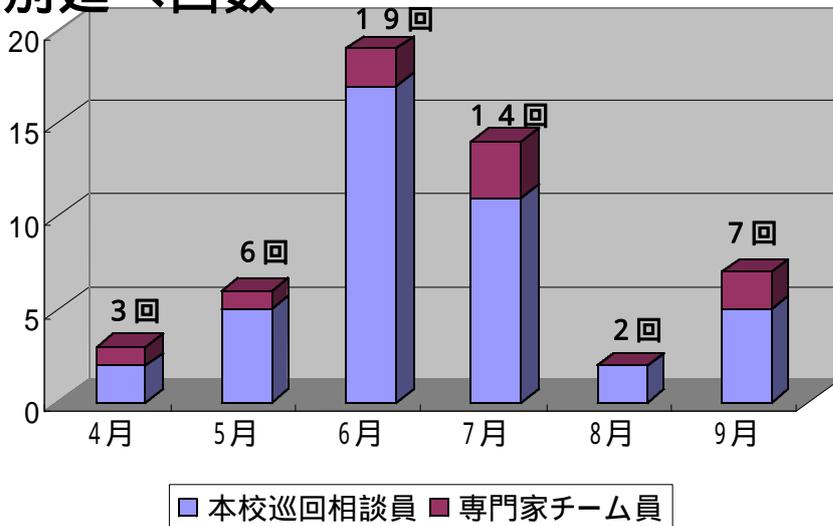
手をつなごう2008

平成20年10月27日
岡山県立東備養護学校
支援部だよりNO. 16

10月も後わずかとなりました。そこで今年度上半期の相談実績をまとめてみたいと思います。

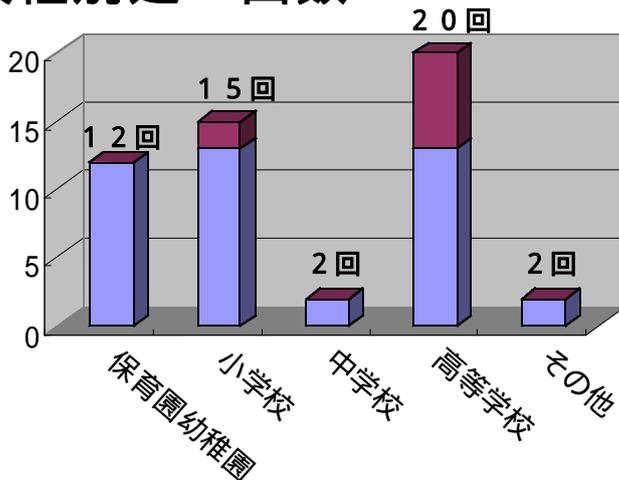
相談実績（4月～9月） その①巡回相談

月別延べ回数



上半期の巡回相談総回数は延べ51回でした。そのうち専門家チームの先生にお願いしたのは9回でした。専門家チームの先生と一緒にさせていただくことで、多様な視点からのアドバイスがいただけ、支援の方向性がより明確になるなどのメリットがありました。また、他機関との連携につながったケースもありました。

学校種別延べ回数



今年度の特徴として、高等学校が20回と増加していることがあげられます。（昨年度は8回、それも校内研修が中心でした）

今年度は具体的なケースについて、しかも継続した支援が必要なケースについての依頼が増えています。そのような場合、専門家チームの先生にお願いすることも多いので、延べ回数が増えてきています。

巡回相談活用のポイントとしては、まず校内委員会で「学校でできる支援は何か」「リソースは何か」などを共通理解した上で専門家チームの先生や巡回相談員のアドバイスを、あくまでも「支援のヒント」として活用していただきたいということです。そしてそれをもとに、それぞれの学校園で「その子にかかわる具体的な手だて」を考えていただけたらと思います。